

平成 24 年度 事業仕分け結果に対する対応方針

平成 24 年8月 25 日に実施した事業仕分けについて、仕分け結果に対する市の対応方針を取りまとめました。

■ 検討結果

平成 24 年度の仕分け対象6事業に対する市民判定人による仕分け結果は、全て「沼津市(要改善)」という結果でした。

各事業の対応方針は、事業仕分けで指摘された事項を真摯に受け止め、事業の進め方に改善点がないか等の検証を行ったもので、単に各事業の予算額を削減することではなく、事業の抜本的な見直しを含め、どうしたらより良い事業推進が図れるかということに重点を置いたものとなっております。

■ 対応方針

別紙資料のとおり

平成24年度 事業仕分け結果 対応方針について

資料

1 分類別状況

事業仕分けの結果		検討結果			
区分	事業数	不要	再検討	改善	現行どおり
要改善	6			6	

2 各事業の対応方針

事業番号	事業名	担当課	仕分け結果	検討結果	対応方針	(参考)	
						H24当初 予算(千円)	H25当初 予算案(千円)
1	市有財産管理経常経費	管財課	要改善	改善	各課が所管する市有財産の情報を管財課が一元的に管理する。また、無償貸付を行っている市有地について、無償の適否・有償化を検討する。	41,200	55,619
2	国際交流事業	市民協働課	要改善	改善	事業名称を具体的事業内容に併せ「国際交流推進事業」を「都市交流推進事業」に、「国際理解推進事業」を「外国人支援・交流事業」にそれぞれ変更するとともに、時代の要請に応じた施策の推進と経費節減に努める。	18,640	22,290
3	職員研修費	人事課	要改善	改善	受講生、講師及び担当者の3者で実施しているアンケート調査を引き続き実施し、必要に応じて研修内容を変更(改善)していく。また、市民意識調査の際に、「職員の接遇等に関する調査」を実施し、その結果を集計・分析することで、研修の効果を把握するための一助とする。	17,769	17,135
4	道路環境整備事業	維持管理課	要改善	改善	道路環境整備事業と道路維持事業で対応していた「道路維持業務委託」を一本化し、効率的な道路修繕に努める。	26,465	11,739
5	史跡等保全整備事業	文化振興課	要改善	改善	文化財の市内外への広報活動に力を注ぐとともに、公開活用に向けた地元との協力体制の構築等を図っていく。	304,400	248,200
6	下水道事業	水道総務課 水道経理課 水道サービス課 下水道整備課	要改善	改善	下水道整備は、莫大な事業費や長い事業期間を要することから、人口密集地を優先的に整備するなど、より効率的な整備を進めるとともに、今後の法改正の動き等、国の動向にも注視していく。 また、安定的な経営、計画的な整備を行うために使用料収入の確保が重要であり、水洗化指導を強化していく。更に、適正な受益者負担についても検討していく。	8,134,033	7,647,712
合計						8,542,507	8,002,695
増減						▲539,812千円	